3-865-259-**01**(1)

OLYMPUS®

CAMEDIA

キャメディア

デジタルカラープリンタ
P-330N

取扱説明書

このたびはオリンパスデジタルカラープリンタをお買い上げいただき、ありがとうございました。

❏ 本製品は、ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
❏ お読みいただいたあとは、大切に保存し、必要なときにお読みください。
❏ 保証書は必ず「お買い上げ日／販売店名」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

本製品を正しく安全にお使いいただくために

本製品をご使用になる前に、「安全上のご注意」および「取り扱い上のご注意」（4〜10ページ）をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

「安全上のご注意」に示した注意事項は、安全に関する重要な内容について書かれていますので、必ずお守りください。

複製の禁止事項

本製品を使用して模造または複製する場合には、次の点に十分注意してください。

- 紙幣、貨幣、有価証券などの複製は禁止されており、処罰の対象となります。
- 各種の証明書、免許証、旅券、民間発行の有価証券、未使用の郵便切手などの複製は禁止されており、処罰の対象となります。
- 他人の著作権の目的となっている絵画、写真、書籍などは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

電波障害自主規制について

この装置は､情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ご注意

この取扱説明書のイラストは実際の画面表示、プリントとは異なる場合があります。

目次

はじめに

準備

基本のプリントを作る

いろいろなプリントを作る

その他

安全上のご注意

本製品をはじめ、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
本製品をご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
ここでは、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害などを未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

図記号	図記号の意味
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、感電・火災などにより、死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり家財・家屋に損害を与えることがあります。

お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分けし、説明しています。

図記号	図記号の意味
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	してはいけない禁止事項です。
	分解しないでください。

⚠警告

■ 万一、異常が発生したときは、電源プラグを抜いてください

煙が出る、変な臭いや音がする、異常に熱くなるなどの状態のまま使わないでください。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
すぐに本製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスステーションにご相談ください。

■ 内部に水や異物が入ったときは、電源プラグを抜いてください

本製品の通風口やすき間から、水や金属類、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
異物が入ったまま使うと、火災や感電の原因となります。
万一、異物が入った場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスステーションにご相談ください。

■ ケースがこわれたときは、電源プラグを抜いてください

本製品の外装(ケース)がこわれたときは、そのまま使わないでください。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
すぐに本製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスステーションにご相談ください。

■ 電源コードが傷んだときは、電源プラグを抜いてください

電源コードの芯線が露出するなど、電源コードが傷んでいるときは、そのまま使わないでください。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
すぐに本製品の電源スイッチを切り、芯線にふれないように注意して電源プラグを抜き、販売店または当社サービスステーションにご相談ください。

⚠警告

■ 電源コードを傷つけないでください

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
また、重い物をのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因となります。
電源コードが傷ついた場合は、販売店または当社サービスステーションにご相談ください。

■ 絶対に分解や改造をしないでください

製品内部には、電圧の高い部分や温度の高い部分などがあり、さわると感電や、やけど、または故障の原因となります。絶対に分解や改造をしないでください。
内部の点検や修理は、販売店または当社サービスステーションにご相談ください。

■ 本製品の上に花びんや水の入った容器を置かないでください

本製品の内部に水や薬品などが入ると、火災や感電の原因となります。

■ 重いものをのせたり、乗ったりしないでください

重みで本製品が変形し、そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
また倒れたり、落下したりして、けがの原因となります。

■ 本製品を次のような場所に置かないでください

故障や火災・感電につながる場合がありますので、本製品を次のような場所には置かないでください。

- ほこり、湿気、油煙などが多い場所
  内部にほこりや水分が入ると、火災や感電の原因となります。
- 高温になるところ
  直射日光が当たる場所やストーブなど熱器具の近くなど、温度が高くなる場所に置くと、本製品の変形や、火災、感電の原因となります。
  周囲温度は5～35°C、湿度は20～80%でお使いください。

⚠警告

■ **指定（交流100ボルト）以外の電源電圧で使わないでください**

過電圧により、部品が破損します。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。

■ **海外では使用しないでください**

本製品は、日本国内でのみ使用でき、海外では電源電圧および放送方式が異なるため使用できません。
(This unit is designed for use in Japan only, and cannot be used in foreign countries.)

■ **電源プラグが不完全な接続状態では使わないでください**

電源プラグが抜けかかった状態など、不完全な接続状態のままで使わないでください。火災の原因となります。
電源プラグは、奥までしっかりとさし込んでください。

■ **電源プラグにほこりや異物を付着させないでください**

ほこりや異物を伝わって、電気が流れ危険です。そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
付着している場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ほこりや異物を取り除いてください。

■ **雷の時は早めに電源プラグを抜いて、使用を控えてください**

雷が落ちると、誘導電雷により、火災、感電、故障の原因となります。

■ **ぬれた手で電源プラグを持たないでください**

ぬれたままの手で電源プラグを持つと、感電する恐れがあります。
必ず、かわいた手で電源プラグを持ってください。

■ **タコ足配線はしないでください**

電源は直接、家庭用電源コンセントからとるようにし、タコ足配線は避けてください。

⚠注意

■ 通風口をふさがないでください

本製品の上部と側面にある通風口はふさがないでください。ふさいだまま使うと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。
また、風通しの悪い場所や、じゅうたんやふとんの上には絶対に置かないでください。

■ 不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがにつながります。また、本製品の故障の原因となります。

■ 内部に手を入れないでください

本製品の内部に手を入れると、はさまれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをする恐れがあります。取り扱いに不慣れな方や、幼児には特に注意してください。

■ 電源コードを引っ張った状態で移動しないでください

電源コードが引っ張られると、コードを破損する恐れがあります。
破損したままで使用すると、火災や感電の原因となります。
本製品を移動する場合は、電源コードや接続ケーブルを外すか、引っ張られないことを確認してください。

■ 電源コードのコード部分を持って抜かないでください

電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが破損し、火災や感電の原因となります。

■ お手入れの際は、電源プラグを抜いてください

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。誤って内部にふれると感電の恐れがあります。

■ 長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください

長時間の外出や旅行で使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁の劣化や漏電などで、火災や感電の原因となります。

取り扱い上のご注意

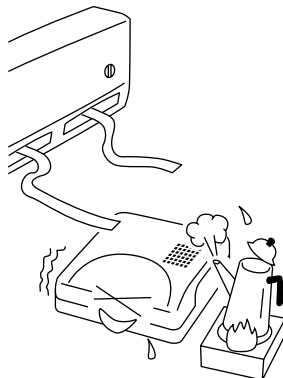
結露したときは

本製品に水滴がつくことを結露といいます。

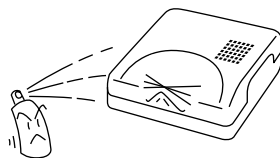
結露は次のような場合に起こります。

- 本製品のある部屋を急激に暖房したとき
- クーラーなどの冷たい風を直接本製品に当てたとき
- 本製品を湿度の低い場所から高い場所に移動させたとき

結露した場合は、プリント用紙の表面に露や湿気がつき、印画品質の劣化や紙づまりの原因になります。

結露したり、結露が予測される場合は、電源を切らずにそのまま放置し、結露の心配が無くなってからお使いください。

お手入れの際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使わないでください

殺虫剤をかけたり、シンナー、ベンジンなどで拭いたりすると、変質したり、塗装がはがれるなどの原因となります。

本製品の外装の汚れは、やわらかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、やわらかい布を水または水でうすめた中性洗剤で湿らせ、かたくしぼってから汚れを拭き取ってください。

ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください

ゴムやビニール、プラスチック製品などを、本製品に長時間接触させておくと、変色したり、塗装がはがれるなどの原因になります。

半年に1回は動作させてください

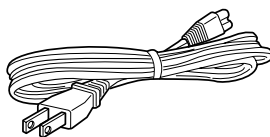
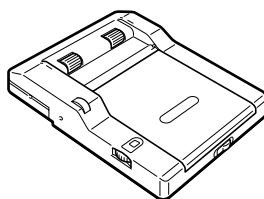
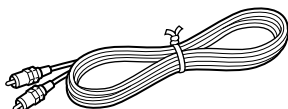
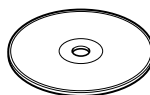
本製品を長時間お使いにならないと、機能的に支障をきたす場合があります。半年に1回は動作させてください。

引っ越しなどで輸送する場合は

輸送する場合は、本製品が梱包されていた梱包材および梱包箱に入れてください。
これらがない場合は、輸送中の衝撃に耐えるよう、クッションを十分に効かせて梱包してください。
輸送する際は、オートフィーダやインクリボンカートリッジをプリンタ本体から外してください。

付属品を確かめましょう

梱包箱から取り出したら、次の付属品がそろっているか確認してください。

- 電源コード（1本）

- オートフィーダ（1個）

- ビデオ接続ケーブル（1本）

- CD-ROM（プリンタドライバ Windows 95/98/NT4.0版、Macintosh版）（1枚）

- お試しキット［インクリボンカートリッジおよびスタンダードペーパー（10枚セット）］
- 取扱説明書（1部）
- インストールガイド（1部）
- ご愛用者登録カード（1部）
- 保証書（1部）

本プリンタでできること

デジタルカラープリンタP-330Nでは、当社製デジタルカメラで撮影しスマートメディアに記録した画像や、ビデオカメラなどのビデオ機器で撮影した画像を、簡単にプリントできます。また、パソコンと組み合わせて、パソコンの画像をプリントすることもできます。

当社製デジタルカメラの画像を簡単にプリント（ダイレクトプリント）

当社製デジタルカメラCAMEDIA C-1400L/C-1000L/C-1400XLからの画像を、簡単な操作でプリントできます。

スマートメディアの画像を簡単にプリント

当社製デジタルカメラで撮影しスマートメディアに記録した画像を、簡単な操作でプリントできます。

多彩なプリント

1枚のプリントペーパーに複数の画像を入れる分割プリント、画像の一部を拡大するトリミングプリント、画像の転写プリントなどの多彩なプリントが作れます。また、日付をプリントしたり、画像の輪郭の鮮明さを調整してプリントすることができます。さらに、当社手書きタイトルカードスマートメディア（M-4N）やテンプレートカード（M-4T）を使えば、画像にタイトル画像を付けたプリントも作れます。

パソコンの画像のプリント

Windows 95/98、Windows NT4.0およびMacintosh用のプリンタドライバが付属されていますので、パソコンと接続してパソコンからの画像をプリントできます。（詳しくは、別冊のインストールガイドをお読みください。）

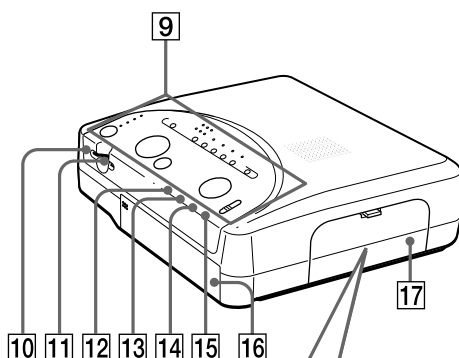
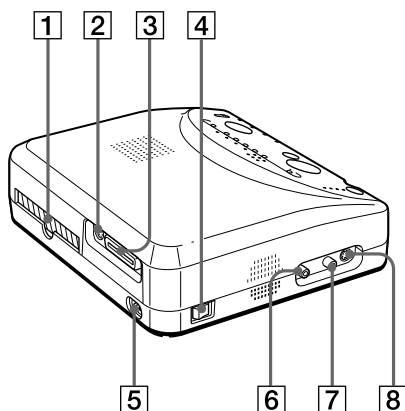
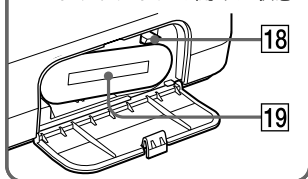
高品質オーバーコートプリント対応

スタンダードタイプやシールタイプのプリントペーパーや官製はがきに加え、保存性、耐久性に優れた高品質オーバーコートプリントペーパーに対応しています。大事な写真をいつまでも美しく保ちます。

30枚を連続プリント

付属のオートフィーダからプリントペーパーを30枚まで連続してプリントできます。（官製はがきの場合は、25枚までオートフィーダにセットできます。）

各部の名称

詳しい説明は、（　）内のページをご覧ください。

1 裏排紙口（54ページ）

2 シリアルポート（19ページ）

3 パラレルポート（16、18、19ページ）

4 電源（入/切）スイッチ（20ページ）

5 AC電源端子（20ページ）

6 ビデオ出力端子（15、17ページ）

7 ビデオ入力端子（17ページ）

8 Sビデオ入力端子（17ページ）

9 操作パネル（次ページ）

10 アクセスランプ（30、53ページ）

11 スマートメディアスロット（15ページ）

12 電源ランプ（29、53ページ）

13 プリント中ランプ（32、53ページ）

14 「ペーパー／リボン切れ」ランプ（24、28、53ページ）

15 エラーランプ（33、53ページ）

16 オートフィーダ挿入カバー（27ページ）

17 カートリッジドア（22ページ）

18 取り出しレバー（24ページ）

19 インクリボンカートリッジ（22ページ）

操作パネル部

1 表示ボタン（31ページ）

2 分割（同一画16/9/4、選択画16/9/4）ボタン（40、41ページ）

3 日付ボタン（47ページ）

4 トリミングボタン（48ページ）

5 転写ボタン（51ページ）

6 カード機能ボタン（50ページ）

7 ブレ止めボタン（37ページ）

8 入力切換（カード(1コマ/予約､全コマ、カメラ予約)、ビデオ）ボタン（35、43、45ページ）

9 方向（▲/▼/◀/▶）、＋/－ボタン（31ページ）

10 予約/メモリーボタン（33、36ページ）

11 プリントボタン（32、38ページ）

12 シャープネススイッチ（51ページ）

オートフィーダ

1 接続端子

2 枚数設定表示窓（32ページ）

3 枚数設定ダイヤル（32、37ページ）

4 カバー（25ページ）

5 スペーサー（25ページ）

6 スライドスイッチ（25ページ）

接続する

- スマートメディアからプリントする場合（15ページ）
- デジタルカメラCAMEDIA C-1400L、C-1000L、C-1400XLからプリントする場合（16ページ）
- ビデオ端子付きのビデオ機器からプリントする場合（17ページ）
- パソコンからプリントする場合（18ページ）

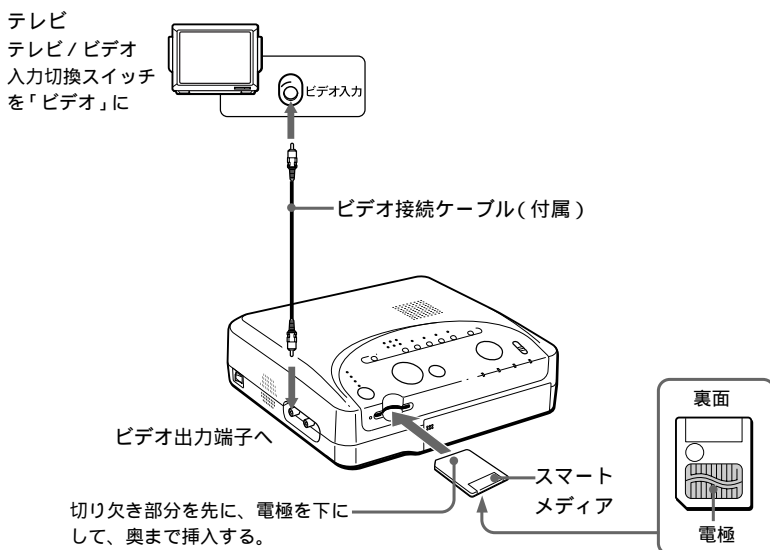
接続が終わったら、プリンタを電源に接続します。（20ページ）

■ご注意

- 接続する前に、プリンタ、テレビ、接続するデジタルカメラ、ビデオ機器やパソコンの電源を切ってください。
- 接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。

スマートメディアを入れる

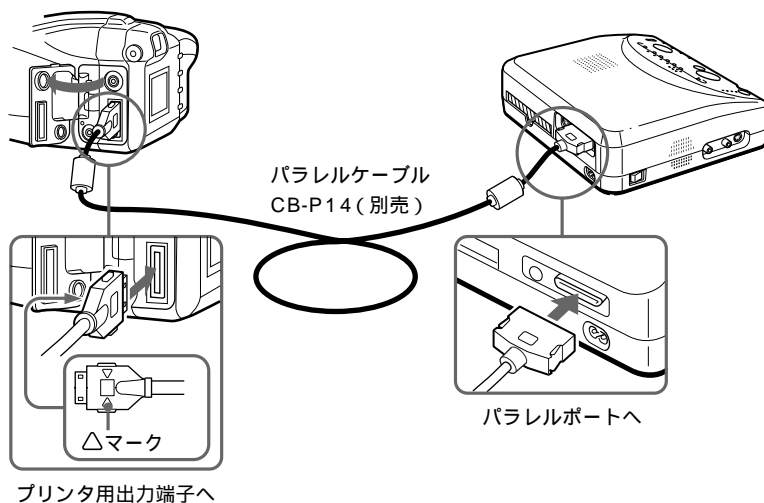
スマートメディア内に記録された画像をプリントするときは、スマートメディアをプリンタのスロットに挿入します。プリントする画像を確認するために、テレビに接続します。

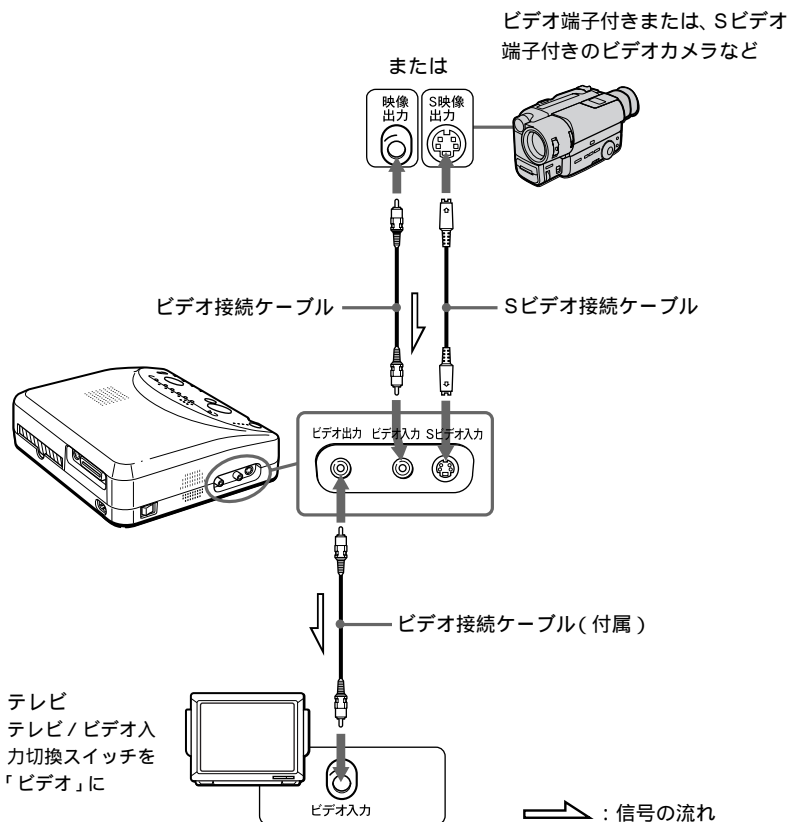
プリント操作方法については、29ページをご覧ください。

■ご注意

- スマートメディアがうまく入らない場合は、無理に押し込まずに、スマートメディアの挿入方向を確認してからもう一度挿入し直してください。
- スマートメディア内の画像は、当社デジタルカメラで撮影したそのままの画像でプリントしてください。パソコンで加工したりして再度記録されたものや、当社以外の機器で記録された画像については動作保証はいたしかねます。
- 使用できるスマートメディアは2MB(3.3V/5V)、4MB(3.3V/5V)、8M (3.3V)、16MB(3.3V)、32MB(3.3V)、64MB(3.3V)の容量のものです。

デジタルカメラにつなぐ

当社製のデジタルカメラCAMEDIA C-1400L、C-1000L、C-1400XLの画像をプリントするときは、パラレルタイプのプリント用ケーブルCB-P14（別売）を使って、プリンタ側のパラレルポートとデジタルカメラ側のプリンタ用出力端子を接続します。

プリント操作方法については、34ページをご覧ください。

ビデオ機器につなぐ

ビデオ端子付きのビデオカメラなどの画像をプリントするときは、市販のビデオ接続ケーブルをお求めいただき、プリンタのビデオ入力端子につなぎます。
プリントする画像を確認するために、テレビに接続します。
プリント操作方法については、35ページをご覧ください。

Sビデオ端子が付いているときは

Sビデオケーブルを使ってつなぐと、高画質でプリントできます。Sビデオケーブルのご使用をおすすめします。

Sビデオ端子とビデオ端子の両方がつながっていると

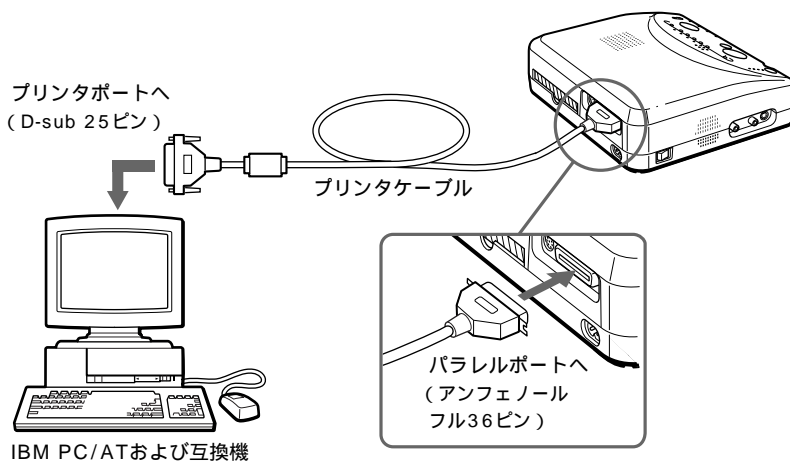
Sビデオが自動的に選ばれます。

パソコンにつなぐ

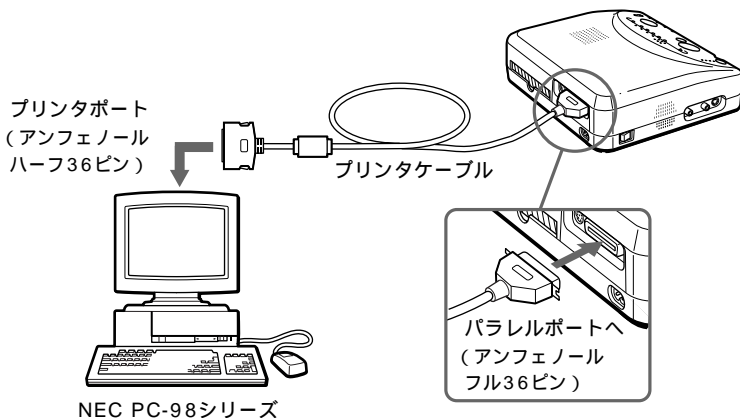
プリンタドライバのインストールのしかた、パソコンからのプリント操作方法については、別冊のインストールガイドをご覧ください。
プリンタとお持ちのパソコンを接続し、付属のプリンタドライバをパソコンにインストールすると、市販の画像処理アプリケーションソフトウェアを使用して、パソコンの画像をプリントすることができます。

IBM PC/ATおよびその互換機につなぐ

別売のプリンタケーブルCB-P3、または次の同様の仕様の市販の接続ケーブルをお使いください。

プラグ形状	D-sub 25ピンオス／アンフェノールフル36ピンオス

NEC PC-98シリーズにつなぐ

次の仕様の市販の接続ケーブルをお使いください。

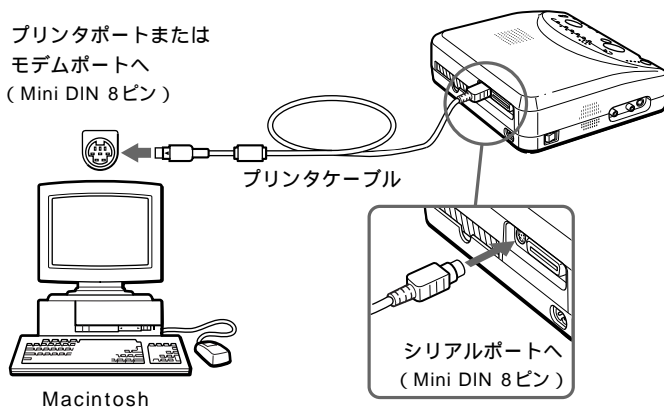
プラグ形状	アンフェノールハーフ36ピンオス／ アンフェノールフル36ピンオス

Macintoshにつなぐ

別売のプリンタケーブルCB-P80、または次の仕様の市販の接続ケーブルをお使いください。

■ご注意

USBポートには接続できません。

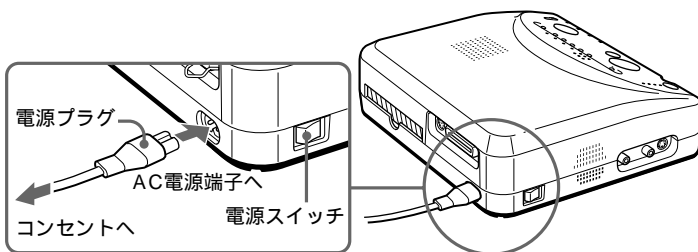
プラグ形状	Mini DIN 8ピンオス／Mini DIN 8ピンオス

準備

次のページにつづく

■ご注意

- プリンタには、シリアルまたはパラレルのどちらかの必要なケーブルだけを接続してください。
- パソコンから印刷する場合、カメラがプリンタに接続されているときは、パソコンからのプリントはできませんので、カメラのケーブルをはずしてください。
- プリンタケーブルは、2m以下でフェライトコア付きのシールドタイプのものをおすすめします。
- IBM PC/ATおよびその互換機またはNEC PC-98シリーズをご使用の場合は、**本製品および付属のプリンタドライバはネットワークでの対応は保証していません。また、市販のプリンタバッファでのご使用も保証いたしかねます。**
- Macintoshおよびその互換機でご使用になる場合は、ネットワークでの対応はしていませんので、本製品と1対1で接続してください。

電源をつなぐ

電源コードの電源プラグをプリンタのAC電源端子につないでから、コンセントにつなぎます。接続が終わったら、電源スイッチで電源を入れます。

プリントパックを用意する

プリントするためには、別売のプリントパック（インクリボンカートリッジとプリントペーパーのセット）が必要です。以下のプリントパックを、用途に応じてご利用ください。別売のプリントパックについては、55ページをご覧ください。

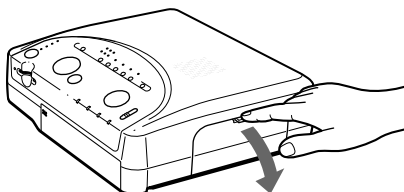
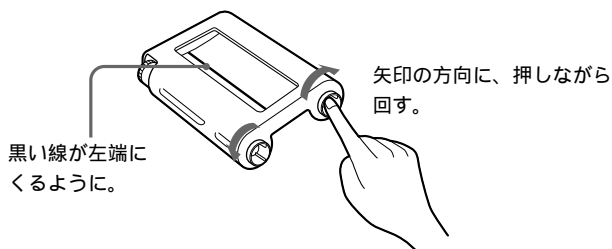
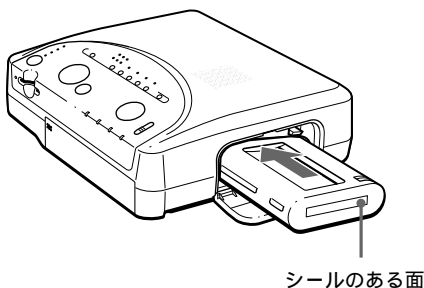
用途（プリント）	プリントパック	プリントペーパー	インクリボンカートリッジ
標準	P-60NP	スタンダードタイプ	60プリント用
シール	P-60NS1	シールペーパータイプ	60プリント用
4分割シール	P-60NS4	4分割カット済みシールタイプ	60プリント用
16分割シール	P-60NS16	16分割カット済みシールタイプ	60プリント用
高品質	P-60NOC	オーバーコートタイプ	60プリント（オーバーコート）用
はがき	P-50NPC	官製はがき	はがき用

■ご注意

- ご使用の際は、必ず同じ箱のインクリボンカートリッジとペーパーをセットでお使いください。異なる組み合わせでお使いになると、正常なプリント結果が得られないばかりか、紙づまりや故障の原因になります。
- 一度プリントしたプリントペーパーは再度使用しないでください。
- 官製はがきは、お近くの郵便局などでお買い求めください。
- インクリボンカートリッジとペーパーは、箱に記載の製造年月から2年以内のご使用をおすすめします。

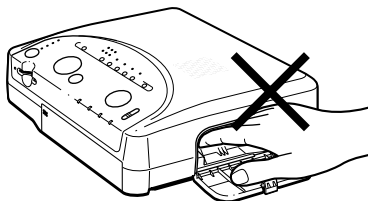
インクリボンカートリッジを入れる

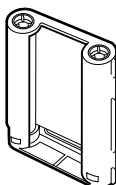
インクリボンカートリッジは、ペーパーの種類により異なります。ご使用の際は、必ず同じ箱のインクリボンカートリッジとペーパーをセットでお使いください。官製はがきにプリントするときは、官製はがき用のインクリボンカートリッジをお使いください。

1 **ツメを下に押しながら、プリンタ本体のカートリッジドアを開けます。**

2 **インクリボンカートリッジのインクリボンのたるみをとります。**

3 **インクリボンカートリッジを、カチッとロックするまで奥へ差し込み、カートリッジドアを閉めます。**

カートリッジドアが閉まらないときは

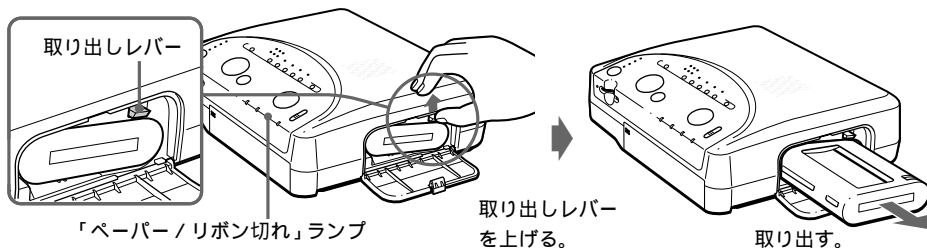
いったんインクリボンカートリッジを取り出してから、入れ直してください。

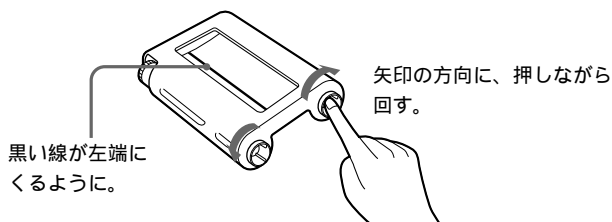
■ご注意

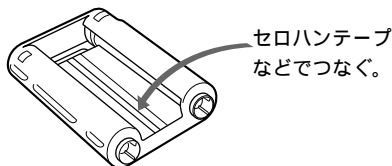
- 熱くなっていることがありますので、カートリッジドアの内部に手を入れないでください。

- インクリボンカートリッジを置くときは、ほこりがつかないように立ててください。また、インクリボンにさわったり、ほこりの多いところに放置しないでください。指紋やほこりがインクリボンにつくと、きれいにプリントできないことがあります。

次のページにつづく

インクリボンカートリッジの取り扱い

インクリボンカートリッジの交換のしかた

「プリント」ボタンを押したあと、前面パネルの「ペーパー／リボン切れ」ランプがゆっくり点滅（約0.5秒間隔）したら、取り出しレバーを上げて、使いきったインクリボンカートリッジを取り出して、新しいものに交換します。

使用途中のインクリボンカートリッジをまた使うときは

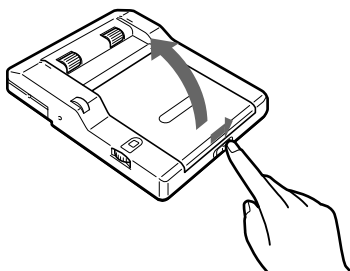
インクリボンのたるみをとるために、矢印の方向に押しながら回してください。

インクリボンが切れてしまったときは

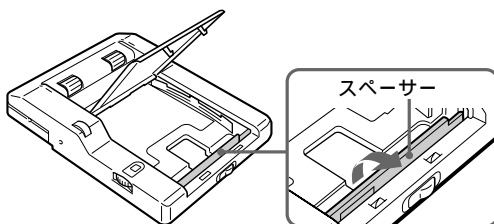
透明なセロハンテープなどでつなげて、テープが見えなくなるまで先に送ると、残りのインクリボンを使えます。

■保存上のご注意

- 温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保存は避けてください。
- 使用途中で本体から取り出して長期保存する場合は、インクリボンカートリッジの入っていた袋などに入れて保存してください。
- 箱に記載の製造年月から2年以内のご使用をおすすめします。

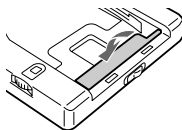
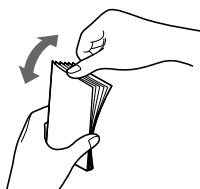
プリントペーパーを入れる

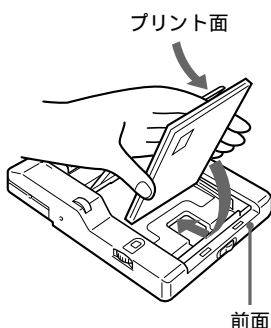
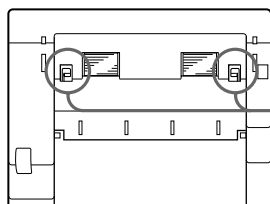
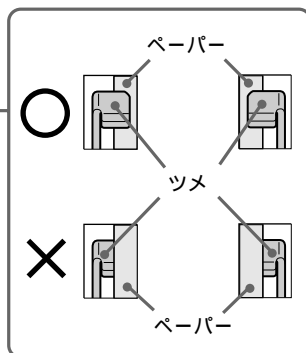
オートフィーダにプリントペーパーを入れる

1 **オートフィーダ前面のスライドスイッチを右にスライドしてカバーを開けます。**

2 **スペーサーの位置を確認します。**

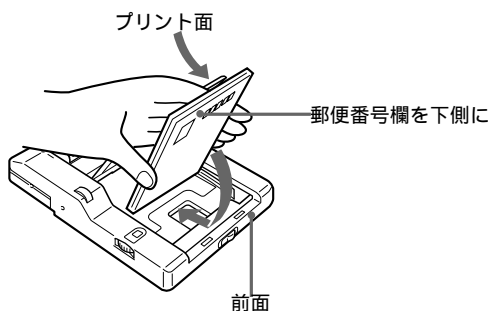
スタンダードタイプ、シールタイプまたはオーバーコートタイプのプリントペーパーを入れるときは、スペーサーを立てます。

官製はがきを入れるときは、スペーサーを倒します。

準備

次のページにつづく

3 **プリントペーパーまたは官製はがきが1枚ずつ離れるようによくさばきます。**

4 **プリントペーパーのプリント面（何も印刷されていない面）、または官製はがきの印刷したい面を上にし、フィーダ内部のツメにペーパーがのり上げないように注意してに入れます。**

プリントペーパーを30枚または官製はがきを25枚まで入れられます。

スタンダードペーパーや官製はがきの場合は、切手を貼る側を下にします。
シールペーパーやオーバーコートペーパーの場合は、「OLYMPUS」と印刷されている側を下にします。

ペーパーの上にツメがあることを確認してください。

5 **オートフィーダのカバーを閉めます。**

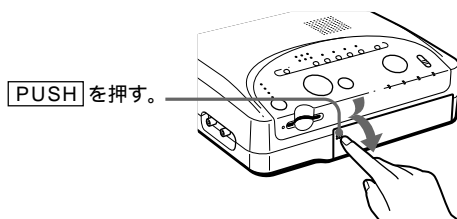
官製はがきにプリントするときは

郵便番号欄を下側にして入れます。

■ご注意

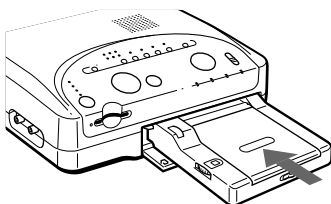
- 官製はがきにプリントしたときは、通常のプリントペーパーにくらべて色および仕上がりが均一にならない場合があります。
- 官製はがきにプリントする前に、はがきに宛名を書いたり、ワープロで印字したりしないでください。紙づまりが起こったり、正しくプリントできないことがあります。
- 折れ曲がったり、そりのある官製はがきは、紙づまりが起こったり、正しくプリントできないことがあります。

オートフィーダをプリンタ本体に取り付ける

1 オートフィーダ挿入カバーを押します。

カバーが手前に開きます。

カバーを閉じる場合も、PUSH をカチッとロックするまで押してください。

次のページにつづく

2 オートフィーダを奥まで差し込みます。

プリントペーパーを補充するには

「プリント」ボタンを押したあと、前面パネルの「ペーパー／リボン切れ」ランプが速く（約0.25秒間隔）点滅したら、オートフィーダを手前に引いて抜いて、プリントペーパーを補給してください。

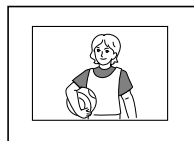
■ご注意

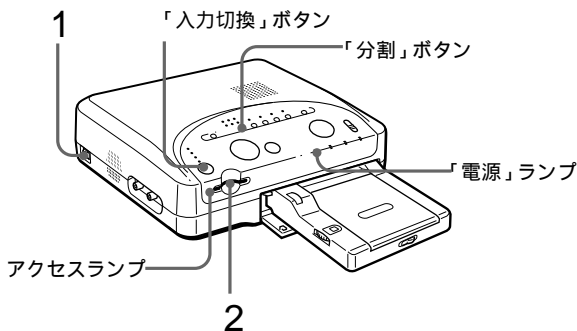
- プリントペーパーを取り扱う際に、プリント面（何も印刷されていないつやのある面）には触れないようにしてください。
- ほこりの多いところにプリントペーパーを放置しないでください。プリント面にほこりや指紋などが付着すると、きれいにプリントできないことがあります。
- オプション以外の（官製はがきは除く）プリントペーパーを使用すると、故障の原因になります。
- オートフィーダに入るプリントペーパーの枚数はスタンダードペーパー、シール、オーバーコートは30枚、官製はがきは25枚まででです。プリントペーパーを追加する場合は、この枚数を超えないようにしてください。入れすぎると紙づまりの原因になります。
- 異なった種類のプリントペーパーを重ねて入れないようにしてください。紙づまりの原因になります。
- プリントペーパーを折ったり曲げたりしないでください。紙づまりの原因になります。
- シールペーパーでシール部分がはがれているものはセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- プリントする前にプリントペーパーに字を書かないでください。プリント後に油性のペンで書いてください。なお、ワープロ、タイプライターでの印字はできません。

■保存上のご注意

- 温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保存は避けてください。
- 使用途中で本体から取り出して長期保存する場合は、プリントペーパーの入っていた袋などに入れて保存してください。
- 箱に記載の製造年月から2年以内のご使用をおすすめします。

スマートメディアからプリントする

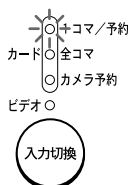
スマートメディアから画像を選び、一画面（フル画面）にプリントする方法を説明します（**標準プリント**）。

標準プリント

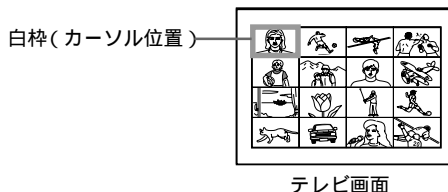
準備する

1 プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

プリンタの「電源」ランプが点灯します。

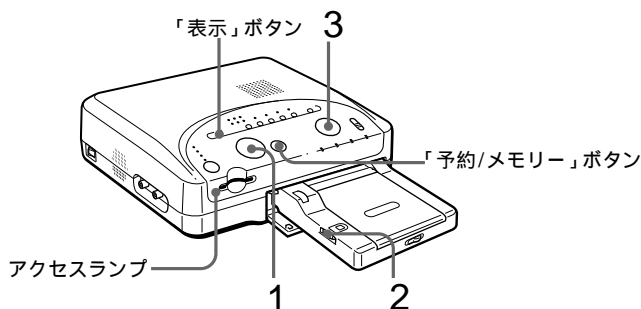
「入力切換」ボタンの「1コマ/予約」のランプが点灯します。

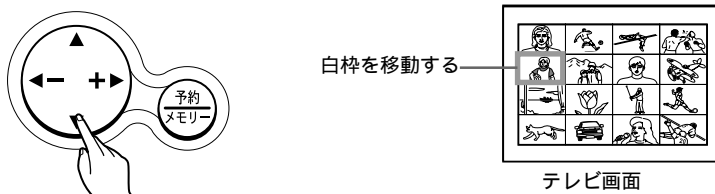
「分割」ボタンのすべてのランプが消えている状態で、フル画面の標準プリントを行います。

次のページにつづく

2 画像が記録されたスマートメディアをプリンタのスロットに挿入します。（15ページ）

スマートメディアにアクセス中は、スロット横のアクセスランプが点滅します。画像の読み込みが終わると、テレビ画面に、スマートメディア内の画像がインデックス（一覧）表示されます。

■ご注意

- スマートメディア内の画像は、当社デジタルカメラで撮影したそのままの画像でプリントしてください。パソコンで加工したりして再度記録されたものや、当社以外の機器で記録された画像については動作保証はいたしかねます。
- 使用できるスマートメディアは2MB(3.3V/5V)、4MB(3.3V/5V)、8MB (3.3V)、16MB(3.3V)、32MB(3.3V)、64MB(3.3V) の容量のものです。
- アクセスランプが点滅している間は、スマートメディアを抜かないでください。また、電源スイッチを切る前に必ずスマートメディアを抜いてください。
- 手順1で「1コマ/予約」ランプが点灯していない場合は、「入力切換」ボタンを押して、点灯させてください。
- 手順1で「分割」ボタンのいずれかのランプが点灯している場合は、「分割」ボタンを押してすべてのランプを消灯させてください。
- 1枚のスマートメディアで読みとれる画像ファイルは999枚までです。それ以上記録した場合は、不要なファイルを消去するか、パソコンに一度コピーしてから必要な画像を残してください。
- 読み取り可能な画像サイズは2816 × 2816までです。ご使用のデジタルカメラで縦、または横のサイズが2816を超える場合は、小さいサイズのモードで撮影してください。
- 読みとり可能な画像ファイルサイズはJPEGファイルで10MBまで、TIFFファイルで20MBまでです。ご使用のデジタルカメラでこれ以上のファイルサイズになる場合は、画像サイズが比較的小さくなるモードで撮影してください。

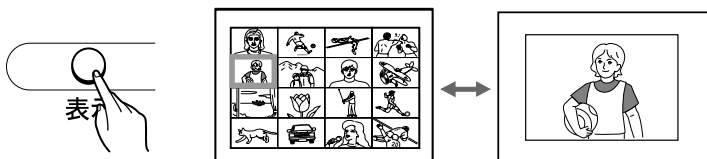
プリントする

1 **方向キーを押して、インデックス画像からプリントしたい画像に白枠（カーソル）を合わせます。**

上（▲）、下（▼）、左（◀）、右（▶）で白枠を移動させて、プリントする画像を選びます。

ページを切り換えるには

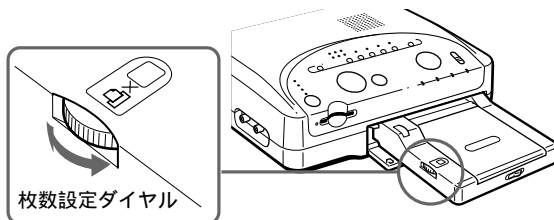
複数のページがある場合、次のページを表示するには一番下の列に白枠を移動して▼を押します。前のページに戻るには一番上の列に白枠を移動して、▲を押します。アクセスランプが点滅後、ページが切り換わります。

画像を一画面（フル画面）で表示するには

「表示」ボタンを押します。白枠の画像が一画面(フル画面)表示されます。このとき◀、▶を押すと、フル画面で前後の画像を見ることができます。もう一度「表示」ボタンを押すと、インデックス表示に戻ります。

基本のプリントを作る

2 **プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。**

1、2、3、5、10、15、30枚のなかから選べます。

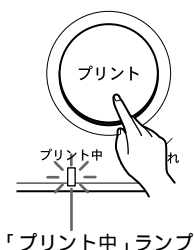
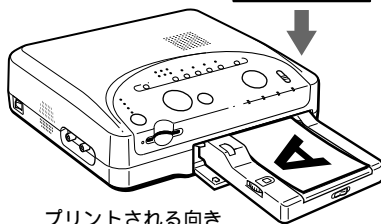
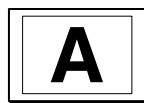
ダイヤルを、プリントしたい枚数の位置でカチッと音がするように合わせます。中間に合わせると希望の枚数でプリントされないことがあります。

上記以外の枚数をプリントするには

枚数設定ダイヤルを30枚に合わせます。オートフィーダを抜いてから、プリントしたい枚数（最多30枚、官製はがきの場合は25枚）をオートフィーダに入れ、プリンタ本体に取り付けます。

3 **「プリント」ボタンを押します。**

「プリント中」ランプが点滅し、画像が設定した枚数でプリントされます。

複数枚のときは、選んだ順にプリントされます。

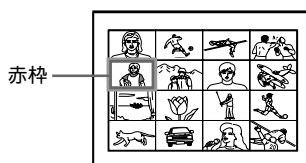
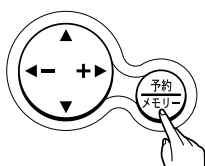
プリントが終了すると、「プリント中」ランプが消灯します。

プリントペーパーが入っていない／途中でなくなったときは

「ペーパー／リボン切れ」ランプが速く点滅（約0.25秒間隔）します。オートフィーダを抜いてから、プリントペーパーをオートフィーダに入れ、プリンタ本体に取り付けます。残りの枚数が続けてプリントされます。

連続プリントを中止するには

オートフィーダの枚数設定ダイヤルを1枚に合わせます。プリント中のプリントが終わると、プリントが中止されます。

複数の画像を選択してプリントするには

手順1のあとに、「予約/メモリー」ボタンを押します。白枠の内側が赤枠になり、画像の選択が確定されます。プリントする画像を選び直すには、もう一度「予約/メモリー」ボタンを押します。赤枠が消え、画像の選択が解除されます。方向キーで白枠を移動させて「予約/メモリー」ボタンを押し、別の画像も選択できます。以降は手順2、3と同じです。

テレビ画面

■ご注意

- スマートメディアスロット横のアクセスランプが点灯しているときは、絶対にスマートメディアの抜き差しはしないでください。スマートメディアのフォーマットが壊れ、使用できなくなる場合があります。
- プリント中は、スマートメディアの抜き差しはしないでください。正常にプリントできないことがあります。
- インデックス表示された画像のうち、データが壊れているなどの理由で表示できない画像は白地に×印が表示されます。このような画像にカーソルを合わせたり、フル画面表示をしようとすると、元の画像データが壊れている場合には「エラー」ランプが点滅します。
- スマートメディア内に再生できる画像が記録されていない場合は、画面は青く表示され、「エラー」ランプが点滅します。
- フル画面の表示時間は、撮影したデジタルカメラの画像サイズにより異なります。
- フル画面の状態で「プリント」ボタンを押すと、表示された画像のみがプリントされます。プリント後は、インデックス表示に戻ります。
- 通常のプリントは、インデックス表示から行ってください。
- プリント中はプリンタを絶対に動かさないでください。また、プリンタの電源を切らないでください。インクリボンカートリッジが取り出せなくなったり、紙づまりの原因になります。万一電源を切ってしまったときは、再び電源を入れ、操作をやり直してください。
- プリントの途中でプリントペーパーの端が一時的に何度か手前に出てくることがありますが、プリントペーパーを引っぱって出さないでください。
- プリント面どうしを重ね合わせて保存しないでください。また、プリント面を塩化ビニールや、可塑材が入ったプラスチックや消しゴムに長時間触れさせないでください。プリント面が転写されてしまいます。

次のページにつづく

デジタルカメラからプリントする

当社製デジタルカメラCAMEDIA C-1400L、C-1000L、C-1400XLの画像がダイレクトプリントできます。上記以外のデジタルカメラからの、ケーブルを使ったダイレクトプリントはできません。

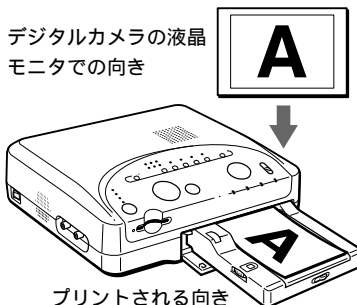
1 **デジタルカメラとプリンタを接続します。（16ページ）**

2 **プリンタの電源を入れます。**

プリンタの「電源」ランプが点灯します。

3 **デジタルカメラのパワーボタンを押して電源を入れます。**

4 **カメラでプリントの設定を行います。**

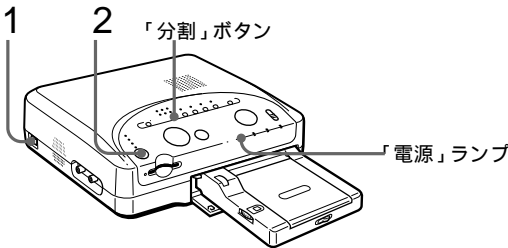
プリンタ側からの操作や枚数設定は行えません。CAMEDIA C-1400L、C-1000L、C-1400XLでは、1枚プリント、インデックスプリント、シールペーパープリント、転写プリント、全コマプリント、予約プリント、日付プリントなどができます。操作手順については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

■ご注意

- デジタルカメラの画像は、テレビ画面には表示されません。
- プリント中はプリンタを絶対に動かさないでください。また、プリンタの電源を切らないでください。インクリボンカートリッジが取り出せなくなったり、紙づまりの原因になります。万一電源を切ってしまったときは、再び電源を入れ、操作をやり直してください。
- プリントの途中でプリントペーパーの端が一時的に何度か手前に出てくることがありますが、プリントペーパーを引っぱって出さないでください。
- プリント面どうしを重ね合わせて保存しないでください。また、プリント面を塩化ビニールや、可塑材が入ったプラスチックや消しゴムに長時間触れさせないでください。プリント面が転写されてしまいます。
- プリント中にデジタルカメラの電池がなくなる場合がありますので、デジタルカメラにはACアダプタをご使用になることをおすすめします。

ビデオ機器からプリントする

ビデオ端子に接続したビデオカメラなどのビデオ機器の画像を1画面（フル画面）にプリントする方法を説明します（**標準プリント**）。

標準プリント

準備する

1 プリンタとテレビ、接続したビデオ機器の電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

プリンタの「電源」ランプが点灯します。

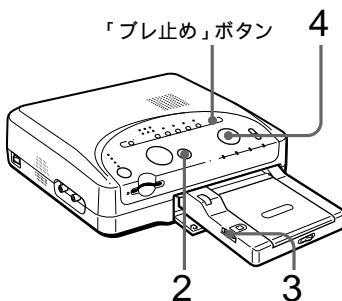
2 「ビデオ」のランプが点灯するまで、「入力切換」ボタンを押します。

プリンタのビデオ端子に接続したビデオカメラなどの入力に切り換わります。

「分割」ボタンのすべてのランプが消えている状態で、フル画面の標準プリントを行います。

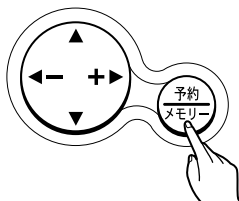
■ご注意

手順2で「分割」ボタンのいずれかのランプが点灯している場合は、「分割」ボタンを押してすべてのランプを消灯させてください。

プリントする

1 **ビデオ機器で画像の再生を始めます。**

テレビの画面にビデオの再生画像（**入力画**）が表示されます。再生方法については、お使いのビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。

2 **プリントしたい画像が表示されたら、「予約/メモリー」ボタンを押します。**

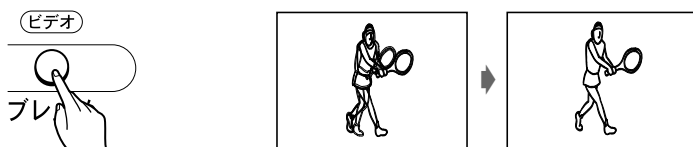
メモリーに取り込まれた静止画像（**メモリー画**）が表示されます。

テレビ画面

プリントする画像を選び直すには

「予約/メモリー」ボタンを再度押します。テレビの画面が入力画に切り換わります。プリントしたい画像が現れたら、「予約/メモリー」ボタンを押します。前に記憶した画像は消え、新しく選んだ画像がプリントする画像になります。

入力画

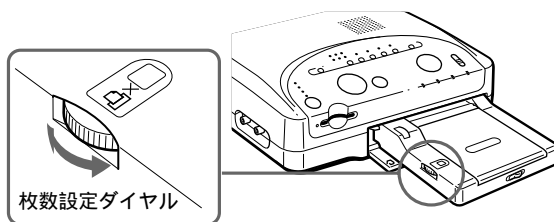
画像がブレているときは

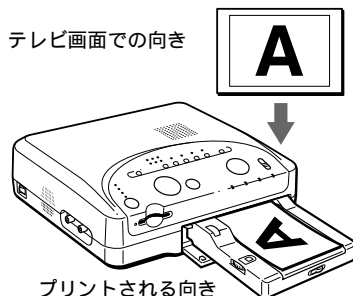
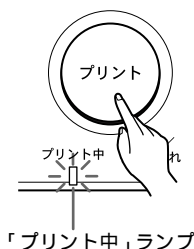
動きの早い画像を取り込んだ場合、画像がブレて表示されることがあります。ブレのない画像をプリントするには、「ブレ止め」ボタンを押します。ただし、画像の画質は若干粗くなります。

3 プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。

1、2、3、5、10、15、30枚のなかから選べます。
ダイヤルを、プリントしたい枚数の位置でカチッと音がするように合わせます。中間に合わせると希望の枚数でプリントされないことがあります。

上記以外の枚数をプリントするには

枚数設定ダイヤルを30枚に合わせます。オートフィーダを抜いてから、プリントしたい枚数（最多30枚、官製はがきの場合は25枚）をオートフィーダに入れ、プリンタ本体に取り付けます。

次のページにつづく

4 「プリント」ボタンを押します。

「プリント中」ランプが点滅し、メモリー画が設定した枚数でプリントされます。プリントが終了すると、「プリント中」ランプが消灯します。

プリントペーパーが入っていない／途中でなくなったときは

「ペーパー／リボン切れ」ランプが速く（約0.25秒間隔）点滅します。オートフィーダを抜いてから、プリントペーパーをオートフィーダに入れ、プリンタ本体に取り付けます。残りの枚数が続けてプリントされます。

連続プリントを中止するには

オートフィーダの枚数設定ダイヤルを1枚に合わせます。プリント中のプリントが終わると、プリントが中止されます。

■ご注意

- プリント中はプリンタを絶対に動かさないでください。また、プリンタの電源を切らないでください。インクリボンカートリッジが取り出せなくなったり、紙づまりの原因になります。万一電源を切ってしまったときは、再び電源を入れ、操作をやり直してください。
- プリントの途中でプリントペーパーの端が一時的に何度か手前に出てくることがありますが、プリントペーパーを引っぱって出さないでください。
- プリント面どうしを重ね合わせて保存しないでください。また、プリント面を塩化ビニールや、可塑材が入ったプラスチックや消しゴムに長時間触れさせないでください。プリント面が転写されてしまいます。

複数の画面に分割してプリントする

プリントを始める前に

1 プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

2「入力切換」ボタンを押し、スマートメディアからプリントするには「1コマ/予約」のランプを、ビデオ画像からプリントするには「ビデオ」のランプを点灯させます。

分割画面に同じ画像を選ぶ（同一画プリント）

1コマ/予約　全コマ　ビデオ

1画像を、4、9、16の分割画面でプリントできます（**同一画プリント**）。
なお、「全コマ」を選んだ場合の操作方法は、45ページをご覧ください。

1 プリントする画像を選びます。

●スマートメディアからプリントするには

①スマートメディアをスロットに差し込みます。
②方向キーを押して、インデックス画像からプリントしたい画像に白枠を合わせます。複数の画像をプリントするには、「予約/メモリー」ボタンを押します。白枠の内側が赤枠になります。
③手順②を繰り返して、プリントする画像を選びます。
「表示」ボタンを押すと、フル画面に表示することができます。

●ビデオ機器からプリントするには

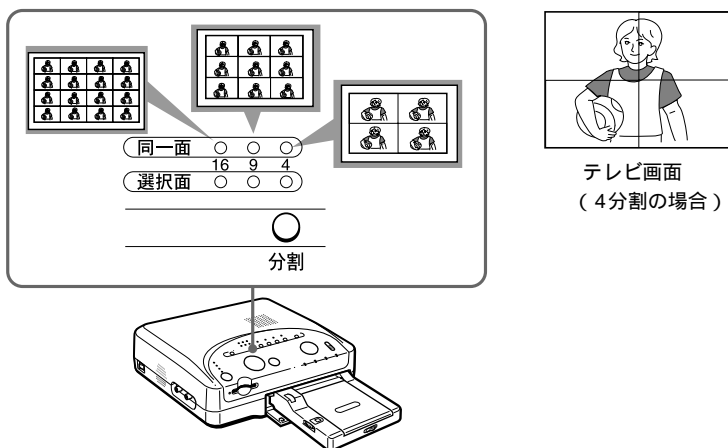
①ビデオ機器の電源を入れ、再生を始めます。
②プリントしたい画像が表示されたら、「予約/メモリー」ボタンを押します。

次のページにつづく

2 「分割」ボタンを押して、「同一画」4分割、9分割、16分割のいずれかのランプを点灯させ、分割画面数を選びます。

ビデオ機器からのプリントの場合は、選択画分割のランプは点灯しません。

プリントする画像を一画面（フル画面）表示するときは、「表示」ボタンを押します。（選んだ分割画面数では表示されません。）

テレビ画面
（4分割の場合）

3 プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。

「日付」ボタンを押して、記録された日付を入れてプリントすることもできます（スマートメディアのみ）。

4 「プリント」ボタンを押します。

「プリント中」ランプが点滅し、選んだ分割画面数で画像がプリントされます。スマートメディアから複数の画像をプリントしている場合は、画像が選んだ順番にプリントされます。

■ご注意

- 「表示」ボタンを押してフル画像を表示している場合は、表示されている画像のみプリントされます。
- 複数の画像をプリントする場合は、インデックス表示にしてください。

分割画面に異なる画像を選ぶ（選択画プリント）

1コマ/予約　全コマ　カメラ予約　ビデオ

4、9、16の分割画面のそれぞれに、スマートメディアに記録された画像の中から異なる画像を選んでプリントできます。ビデオ画像からプリントする場合は、自動的にコマ送り画像が選ばれます（**ストロボプリント**）。

なお、「カメラ予約」と「全コマ」での操作方法は、45ページをご覧ください。

スマートメディアからプリントする（選択画プリント）

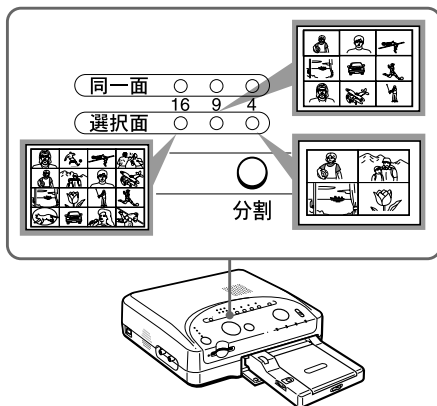
1 プリントする画像を選びます。

① スマートメディアをスロットに差し込みます。

② 方向キーを押して、インデックス画像からプリントしたい画像に白枠を合わせ、「予約/メモリー」ボタンを押します。白枠の内側が赤枠になります。

③ 手順②を繰り返して、プリントする画像を選びます。

2 「分割」ボタンを押して、「選択画」4分割、9分割、16分割のいずれかのランプを点灯させ、分割画面数を選びます。

画像が選んだ順番に、それぞれの分割画面に配置されます。

3 プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。

「日付」ボタンを押して、スマートメディアに記録された日付を入れてプリントすることもできます。

4 「プリント」ボタンを押します。

「プリント中」ランプが点滅し、異なる画像が分割画面で、選んだ順番にプリントされます。

次のページにつづく

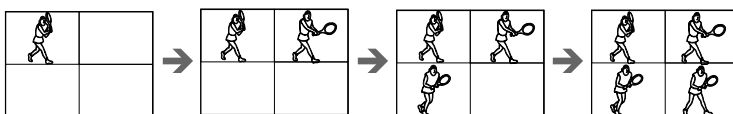
ビデオ機器からプリントする（ストロボプリント）

1 **ビデオ機器の電源を入れ、再生を始めます。**

2 **「分割」ボタンを押して、「選択画」4分割、9分割、16分割のいずれかのランプを点灯させ、分割画面数を選びます。**

この場合は、同一画分割のランプは点灯しません。

3 **プリントしたい画像が表示されたら、「予約/メモリー」ボタンを押します。**

「予約/メモリー」ボタンを押した時点から、約0.25秒毎のコマ送り画像が、手順1で選んだ分割画面に次の順に記憶されていきます。

4分割を選んだ場合

画像を撮り直すには

「予約/メモリー」ボタンを押して、入力画に切り換えます。手順1から3を行い、画像を撮り直してください。

4 **プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。**

5 **「プリント」ボタンを押します。**

「プリント中」ランプが点滅し、自動コマ送り画像が選んだ分割画面でプリントされます。

デジタルカメラでプリント予約した画像をプリントする カメラ予約

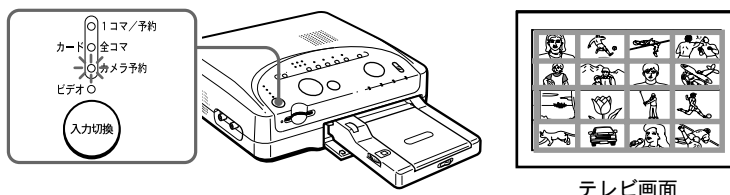
デジタルカメラであらかじめプリント予約された画像を表示し、１画像ずつフル画像のプリントや、複数の画像を分割画面にしてプリントできます。
デジタルカメラによりプリント予約ができない機種もあります。設定方法については、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

プリントを始める前に

プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 「入力切換」ボタンを押して、「カメラ予約」のランプを点灯させます。

テレビ画面には、プリント予約された画像がすべて白枠つきでインデックス表示されます。

テレビ画面

予約されている画像が１６を超える場合は▶を押せば次のインデックスページに切り替わります。

2 プリントボタンを押します。

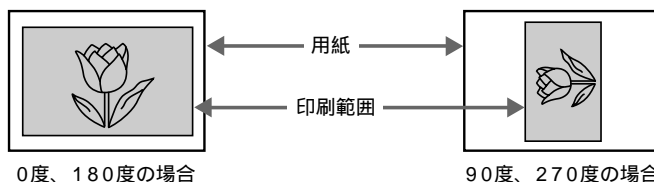
デジタルカメラで予約された以下の項目が自動的に設定されてプリントされます。

① 印刷枚数

デジタルカメラでプリント枚数を設定した場合、1画像あたり最大30枚までプリントできます。デジタルカメラで30枚を越える設定をした場合の印刷枚数は30枚となります。また、枚数設定できないデジタルカメラをお使いの場合は、全て1枚ずつ印刷されます。

次のページにつづく

②回転

デジタルカメラで、0度、90度、180度、270度の回転設定した場合、以下の図のようにプリントされます。

③トリミング

デジタルカメラでトリミング設定をした場合､元の画像から拡大されてプリントされます。

以下の機能は、プリンタ本体の操作ボタンにより可能になります。

④日付プリント

「プリント」ボタンを押す前に「日付」ボタンを押して「日付」ランプを点灯させます。

「日付」データのない場合はプリントできません。

⑤インデックスプリント（選択画像のプリント）

「プリント」ボタンを押す前に「分割」ボタンを押し、選択画の4、9、16のいずれかのランプを点灯させます。

インデックスプリント時は、枚数設定は無効になります。

■**ご注意**

- インデックス表示された画像の白枠(カーソル)選択を解除することはできません。
- インデックス表示された画像のうち、データが壊れているなどの理由で表示できない画像は、白地に✕印が表示されます。画像が表示できなくても、元データが壊れていない場合はプリントできることがあります。

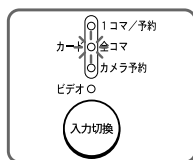
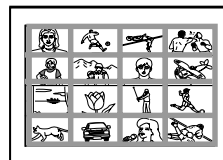
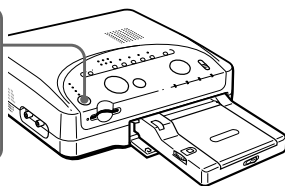
スマートメディアのすべての画像／プロテクト画像をプリントする 全コマ カメラ予約

スマートメディアに記録されたすべての画像、またはプロテクト指定されたすべての画像を表示し、1画像ずつフル画面または分割画面で、または複数の画像を分割画面数単位でプリントできます。
プリント予約（43ページ）ができないデジタルカメラでも、プロテクト（消去禁止）を利用して、カメラ使用時に予約プリントの設定ができます。デジタルカメラにより、プロテクトの設定のできない機種もあります。設定方法については、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

プリントを始める前に

プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 「入力切換」ボタンを押して、スマートメディア内のすべての画像をプリントするには「全コマ」のランプを、プロテクト指定されたすべての画像をプリントするには「カメラ予約」のランプを点灯させます。

テレビ画面には、全画像または全プロテクト画像がインデックス表示されます。すべての画像が白枠付きで、選ばれた状態で表示されます。

「全コマ」を選んだ場合

テレビ画面

ページを切り換えるには

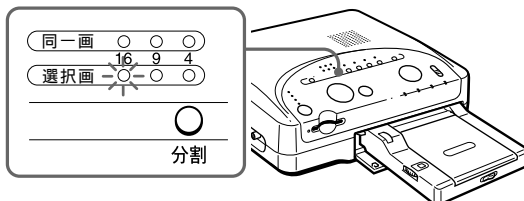
複数のページがある場合、次のページを表示するには▶を押します。
前のページに戻るには、◀を押します。
アクセスランプが点滅後、ページが切り換わります。

いろいろなプリントを作る

次のページにつづく

2 「分割」ボタンを押して、プリントする画面数を指定します。

1画像ずつフル画面でプリントするには、ランプをすべて消します。

1画像ずつ複数の分割画面でプリントするには、「同一画」4分割、9分割、16分割のいずれかのランプを、異なる画像を順番に分割画面に配置してプリントするには、「選択画」4分割、9分割、16分割のいずれかのランプを点灯させます。

「選択画16分割」を選んだ場合

3 プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。

4 「プリント」ボタンを押します。

「プリント中」ランプが点滅し、画像が画面で並んでいる順（画像番号順）に、選択した枚数と分割画面でプリントされます。

■ご注意

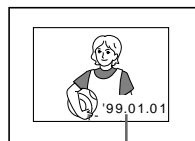
- 「カメラ予約」は、プリント予約（43ページ）のできるデジタルカメラで指定された画像をプリントしたり、プリント予約ができないデジタルカメラでもプロテクト（消去禁止）を利用して画像をプリントする機能です。一枚のカードにプリント予約とプロテクトの両方の設定がなされている場合は、プリント予約されている画像のみが印刷されます。
- インデックス表示された画像の白枠（カーソル）選択を解除することはできません。
- インデックス表示された画像のうち、データが壊れているなどの理由で表示できない画像は白地に×印が表示されます。表示できない場合でも、元データが壊れていない場合は、プリントできることがあります。
- フル画面の状態で「プリント」ボタンを押すと、表示された画像のみがプリントされます。プリント後は、インデックス表示に戻ります。
- 通常のプリントは、インデックス表示から行ってください。

日付をプリントする　1コマ/予約　全コマ　カメラ予約

スマートメディアで画像と同時に記録された日付をプリントすることができます（**日付プリント**）。

プリントを始める前に

1 プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

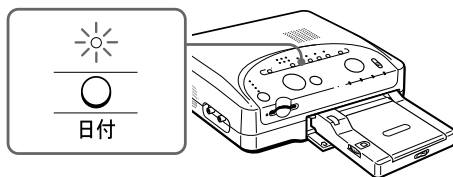
2「入力切換」ボタンを押し、スマートメディアの画像を選んでプリントするには「1コマ/予約」のランプを、すべての画像をプリントするには「全コマ」のランプを、すべてのプロテクト画像をプリントするには「カメラ予約」のランプを点灯させます。

1 プリントする画像を選びます。

① スマートメディアをスロットに差し込みます。

②「1コマ/予約」を選んだ場合は、方向キーを押してインデックス画像からプリントしたい画像に白枠を合わせます。複数の画像をプリントするには、「予約/メモリー」ボタンを押します。白枠の内側が赤枠になります。

③ 手順②を繰り返して、プリントする画像を選びます。
「表示」ボタンを押すと、フル画面に表示することができます。

2 「日付」ボタンを押します。

「日付」ランプが点灯します。日付を表示したいときは、「表示」ボタンを押して、フル画面を表示させます。

3 オートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選び、「プリント」ボタンを押します。

画像が、日付つきでプリントされます。

■ご注意

- 日付はデジタルカメラで設定されます。設定方法は、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 「ビデオ」からの入力モードが選ばれているときは、日付プリントはできません。
- 「日付」ランプが点灯しているときは、転写プリントはできません。
- テレビ画面上の日付の位置や大きさは、実際のプリントとは異なる場合があります。

拡大してプリントする（トリミング） 1コマ/予約 ビデオ

画像の一部を1.5倍、2倍に拡大してプリントすることができます（**トリミングプリント**）。

プリントを始める前に

1 プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

2 「入力切換」ボタンを押し、スマートメディアからプリントするには「1コマ/予約」のランプを、ビデオ画像からプリントするには「ビデオ」のランプを点灯させます。

1 拡大してプリントする画像を選びます。

●スマートメディアからプリントするには

① スマートメディアをスロットに差し込みます。

② 方向キーを押して、インデックス画像からプリントしたい画像に白枠を合わせ、「表示」ボタンを押します。
選んだ画像がフル画面表示されます。

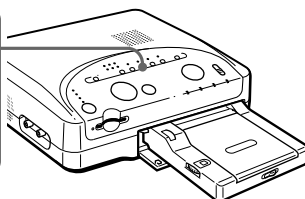
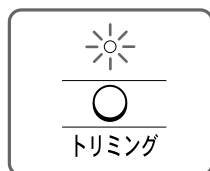
●ビデオ機器からプリントするには

① ビデオ機器の電源を入れ、再生を始めます。

② プリントしたい画像が表示されたら、「予約/メモリー」ボタンを押します。
選んだ画像が静止画像でフル画面表示されます。

テレビ画面

2 「トリミング」ボタンを押します。

「トリミング」ランプが点灯し、画像に1.5倍のトリミング枠が表示されます。枠内が拡大される部分です。

1.5倍トリミング枠

3 「トリミング」ボタンを押して、拡大倍率を選びます。

「トリミング」ボタンを押すたびに拡大倍率が次の順に変わります。

拡大解除 ⟶ 1.5倍 ⟶ 2倍

拡大が解除されているときは、「トリミング」ランプは消灯します。

2倍トリミング枠

4 方向キーを押して、拡大したい部分にトリミング枠を移動します。

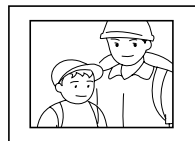
トリミング枠は、中央から上下左右に6段階ずつの移動が可能です。

5 「分割」ボタンを押して、プリント画面数を選びます。

1画面に標準プリントをするには「分割」ランプを消灯させます。分割プリントするには、「同一画」4分割、9分割、16分割のうち、プリントしたい分割画面数のランプを点灯させます。（選択画分割は選べません。）

6 プリンタ本体に取り付けたオートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。

7 「プリント」ボタンを押します。

「プリント中」ランプが点滅し、画像が拡大してプリントされます。

2倍拡大プリントイメージ

■ご注意

入力画像のアスペクト比（縦横比）が3対4でない場合、トリミング枠が画像からはみ出してしまいます。

カード機能を使ってプリントする 1コマ/予約

機能付きスマートメディア(手書きタイトルカード: M-4Nまたはテンプレートカード: M-4T)を使って合成画像をプリントすることができます(**カード機能プリント**)。詳しくは、機能付きスマートメディアの取扱説明書をご覧ください。

プリントを始める前に

1 プリンタとテレビの電源を入れ、テレビのテレビ／ビデオ入力切換スイッチを「ビデオ」にします。

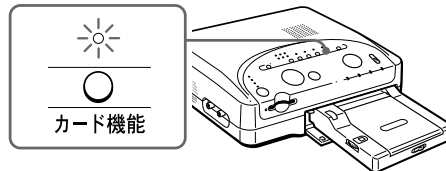
2「入力切換」ボタンを押し、「1コマ/予約」のランプを点灯させます。

1 タイトル画像を付けてプリントする画像を選びます。

① 撮影済みのスマートメディア (手書きタイトルカード: M-4Nまたはテンプレートカード: M-4T) をスロットに入れます。

② 方向キーを押して、インデックス画像からプリントしたい画像に白枠を合わせ、「表示」ボタンを押します。選んだ画像がフル画面表示されます。

2 「カード機能」ボタンを押します。

「カード機能」ランプが点灯し、スマートメディアにあらかじめ記録されているタイトル画像が画像に重なって表示されます。

3 「カード機能」ボタンを押して、画像に合成するタイトル画像を選びます。

「カード機能」ボタンを押すたびにタイトル画像が変わります。タイトル画像を付けるのを中止するには、「カード機能」ランプが消灯しタイトル画像が表示されなくなるまで、「カード機能」ボタンを押します。

「日付」ボタンを押して、日付をプリントすることもできます。

4 「分割」ボタンを押して、プリント画面数を選びます。

標準プリント(「分割」ランプが消灯)、「同一画」4分割、9分割、16分割から選べます。(選択画分割は選べません。)

5 オートフィーダの枚数設定ダイヤルでプリントする枚数を選びます。

6 「プリント」ボタンを押します。

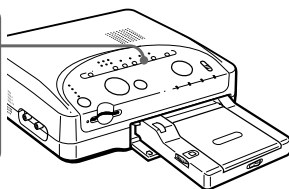
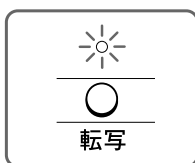
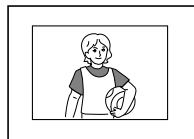
「プリント中」ランプが点滅し、画像がタイトル画像付きでプリントされます。

プリント画の仕上がりを加工する

（転写／シャープネス）

画像を左右反転したり、輪郭の補正をしてプリントすることができます。

画像を転写する 1コマ/予約

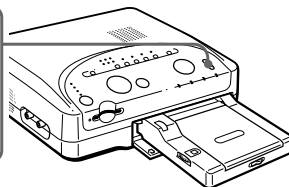
「転写」ボタンを押します。「転写」ランプが点灯します。プリントボタンを押すと、画像が左右反転してプリントされます（**転写プリント**）。

テレビ画面

■ご注意

- 画面に表示される画像は左右反転しません。
- 選択画分割プリントでは、転写できません。

- 転写プリントを選んでいるときは、日付プリントはできません。

転写プリント

シャープネスを調整する 1コマ/予約 全コマ カメラ予約 ビデオ

「シャープネス」スイッチを切り換えて、プリント時の輪郭補正の度合を選びます。強い度合を選ぶほど、輪郭が強調されてプリントされます。

輪郭補正をせずにプリントするには、「弱」を選びます。

■ご注意

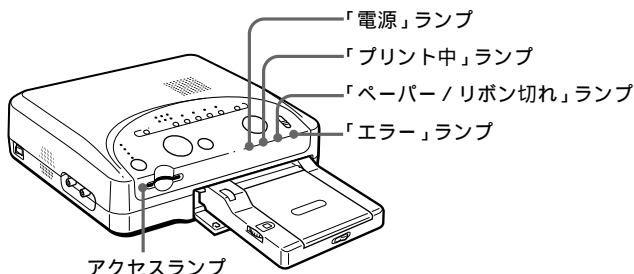
- 画面に表示される画像は補正されません。
- パソコンからのプリントおよびデジタルカメラからのダイレクトプリントの場合は、シャープネスの調整はできません。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、販売店または当社のサービスステーションにご相談ください。
別冊の「インストールガイド」もあわせてご覧ください。

症状	原因／対策
電源スイッチを入れても動かない	→ 電源コードが正しくつながっていますか？（20ページ） →「電源」ランプが点灯しパソコンと通信中は、プリンタ本体のボタン操作はできません。しばらくお待ちください。
テレビに画像が映らない	→ テレビのテレビ/ビデオ入力切換スイッチは「ビデオ」になっていますか？ → プリンタの「入力切換」ボタンを押して、正しい入力モードのランプが点灯していますか？（29、35、45ページ） → テレビ、デジタルカメラまたはビデオ機器、プリンタの電源は入っていますか？ → テレビまたはビデオ機器とプリンタが正しく接続されていますか？または、スマートメディアは正しく挿入されていますか？（15～17ページ） → スマートメディアには、画像が記録されていますか？ → ビデオ機器で再生をしていますか？ → 画面が青くなり、「電源」ランプが点灯し、「プリント中」ランプが点滅しているときは、パソコンから送られた画像のプリント待機中です。パソコンとの通信が終了すれば、もとの画像に戻ります。
インクリボンカートリッジが取り出せない	→ プリンタの電源を入れ直してください。回転音が止まったら、インクリボンカートリッジを取り出せます。（24ページ）
プリントにいつもより時間がかかる	→「プリント中」ランプが点滅しているときは、「ランプが点灯・点滅したら」（53ページ）をご覧ください。
プリントできない	→ パソコンにプリンタドライバが正しく組み込まれていますか？ → インクリボンカートリッジとプリントペーパーは入っていますか？（22、25ページ）組み合わせは正しいですか？（21ページ） → 裏排紙口にプリントペーパーがつまっていませんか？紙を取り出した後もう一度プリントしてみてください。（54ページ） → パソコンからプリント中に「電源」ランプが点灯しないときは、紙づまりが起こっている可能性があります。（54ページ） →「ランプが点灯・点滅したら」（53ページ）をご覧ください。 → ビデオ機器の再生画像（入力画）が表示されていませんか？ プリンタの「予約/メモリー」ボタンを押してメモリー画が表示されてから、「プリント」ボタンを押してください。（36ページ）
「ピピ」と鳴って動作しない	→ 受け付けられない操作をしていませんか？

ランプが点灯・点滅したら

プリントできないときは、前面パネルのランプ表示を確認してください。

症状	原因／対策
「ペーパー／リボン切れ」ランプがゆっくり（約0.5秒間隔）点滅	→ インクリボンカートリッジがプリンタ本体に入っていません。インクリボンカートリッジをプリンタ本体に入れてください。（22ページ） → インクリボンカートリッジを使いきりました。インクリボンカートリッジを新しいものにかえてください。交換すると、自動的にプリントを再開します。（24ページ） → パソコンの用紙の設定とプリンタ本体に入っているインクリボンカートリッジの組み合わせが正しくありません。設定し直してからもう一度プリントしてください。
「ペーパー／リボン切れ」ランプが速く（約0.25秒間隔）点滅	→ プリントペーパーがオートフィーダに入っていません。オートフィーダを一度抜いてからプリントペーパーをオートフィーダに入れ、プリンタ本体に取り付けてください。（25ページ） → プリントペーパーとインクリボンカートリッジの組み合わせが正しくありません。お使いになっているインクリボンカートリッジ専用のプリントペーパーをお使いください。（21ページ）
「プリント中」ランプが点滅	→ パソコンと通信中です。しばらくお待ちください。 → パソコンから送られた画像のプリント待機中です。データの処理などに時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
「プリント中」ランプが点灯	→ プリント中です。プリント開始時、または連続してプリントする場合は、待ち時間が入ることがあります。しばらくお待ちください。
すべてのランプが点滅（パソコンと通信中に「電源」ランプが点滅しないとき）	→ 紙づまりが起こっています。裏排紙口からつまっているプリントペーパーを取り除いてください。（54ページ） → オートフィーダをプリンタ本体から抜いてプリントペーパーがつまっていないか確認してください。（54ページ）
アクセスランプが点滅	→ スマートメディアにアクセス中です。スマートメディアを抜き差しせず、そのままお待ちください。
「エラー」ランプが点滅	→ プリンタ、または接続している機器との通信中にエラーが発生しました。いったんプリンタと接続している機器の電源を切り、接続を確認して数秒たってから、操作をやり直してください。

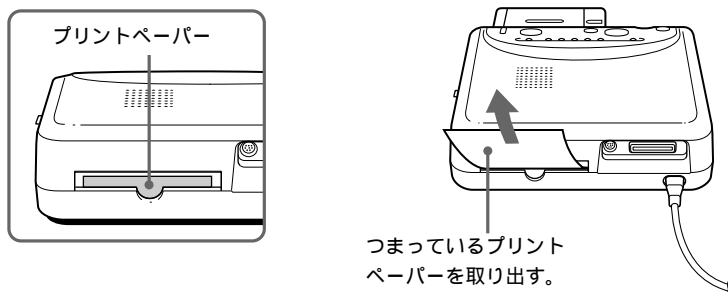
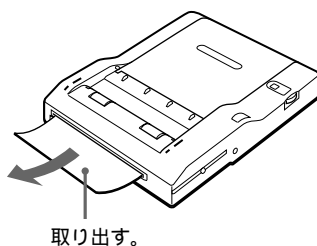
＊「電源」ランプは、電源が入っている間中点灯しています。

プリントペーパーがつまったら

プリントペーパーがつまると、すべてのランプが点滅してプリントできなくなります。

電源を切ってから、つまっているプリントペーパーを引き出してください。

裏排紙口から紙づまりを取り除く

プリンタの裏排紙口から、つまっているプリントペーパーを取り除きます。

オートフィーダをはずして

■ご注意

- 紙づまりを取り除いても「電源」ランプが点灯しない場合は、プリンタの電源を入れ直して、プリントし直してください。
- プリントペーパーを取り出せない場合は、当社サービスステーションにお問い合わせください。

インクリボンカートリッジ、プリントペーパーについて

■インクリボンカートリッジとプリントペーパーは、指定のものをお使いください。
- ご注文時の型番は次のようになっています。（1999年9月現在）
  - プリントパックスタンダードセット：**P-60NP**
  - プリントパック4分割シールセット：**P-60NS4**
  - プリントパック16分割シールセット：**P-60NS16**
  - プリントパックシールペーパーセット：**P-60NS1**
  - プリントパック官製はがき用インクリボン：**P-50NPC**
  - プリントパックオーバーコートセット：**P-60NOC**
- スタンダードセット、4分割または16分割シールセット、シールペーパーセットおよびオーバーコートセットには、インクリボンカートリッジとプリントペーパーが含まれます。
- 官製はがきは、お近くの郵便局などでお買い求めください。

■インクリボンカートリッジの再使用はできません。
- 最後まで使いきってしまったインクリボンカートリッジの再使用はできません。
- インクリボンカートリッジを使いきると、「ペーパー／リボン切れ」ランプがゆっくり（約0.5秒間隔）点滅します。新しいインクリボンカートリッジと交換してください。

■ぬれたプリントペーパーは使わないでください。
ぬれたプリントペーパーを使用すると、プリントできないだけでなく、故障の原因となります。

■折れ曲がったプリントペーパーは使わないでください。紙づまりの原因になります。

■本製品を長時間お使いにならないときは、プリントペーパーの変形やほこりの付着を防ぐために、オートフィーダからプリントペーパーを取り出し、他の袋に入れて保存してください。

■インクリボンカートリッジ、およびプリントペーパーの箱に書かれた注意事項もあわせてお読みください。

プリント後の保存について

■プリント面どうしを重ね合わせて保存しないでください。プリント面が転写されてしまいます。

■プリント面を塩化ビニールや、可塑材が入ったプラスチックや消しゴムに長時間触れさせないでください。プリント面が転写されてしまいます。

主な仕様

プリンタ本体

プリント方式
昇華式熱転写型YMC3色重ね

プリント画素数
1376(H) ×1024(V)ドット（最大）

プリントサイズ
114(H) × 85(V) mm（最大）

プリント階調
各色8ビット（256階調）、約1677万色

プリント時間
約100秒／1枚（専用プリントペーパー）
約125秒／1枚（官製はがき）
（オートフィーダ使用時。カメラ、ビデオ機器やパソコンからのデータ転送時間を除く。）

入出力端子
ビデオ入力（ピンジャック）（1）
　1Vp-p、75Ω（不平衡）、同期負
Sビデオ入力（4ピンミニDIN）（1）
　Sビデオ入力優先
　Y: 1Vp-p、75Ω（不平衡）、同期負
　C: 0.28VP-P（カラーバースト）、75Ω（不平衡）
ビデオ出力（ピンジャック）（1）
　1Vp-p、75Ω（不平衡）、同期負
セントロニクス準拠パラレルインターフェース（1）
MINI DIN 8ピン シリアルインターフェース（1）

使用インクリボンカートリッジ
「プリントパックを用意する」（25ページ）をご覧ください。

プリント用紙
140(H) × 100(V) mm
「プリントパックを用意する」（25ページ）をご覧ください。

電源
AC 100V 50/60Hz

消費電力
65W（プリント時）、12W（スタンバイ時）

動作温度
5°C〜35°C

動作湿度
20%〜80%

外形寸法
274×83×362mm（幅／高さ／奥行き）（突起部を含まず）
オートフィーダを取り付けていない場合：
274×83×242mm（幅／高さ／奥行き）（突起部を含まず）

質量
2.3kg（オートフィーダを取り付けていない場合）

オートフィーダ

最大連続プリント枚数
専用プリントペーパー30枚
官製はがき25枚
（1、2、3、5、10、15、30枚設定切換）

使用プリント用紙
「プリントパックを用意する」（21ページ）をご覧ください。

動作温度
5°C〜35°C

動作湿度
20%〜80%

外形寸法
149×32×185 mm（幅／高さ／奥行き）（突起部を含まず）

質量
360 g

付属品

11ページ参照

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

アフターサービスについて

■修理を依頼される場合の注意

- 保証期間中に故障した場合は、製品と保証書をご持参いただき、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の当社サービスステーションにご相談ください。
- 保証期間経過後の修理につきましては有償で修理させていただきます。
- 保証期間内であっても、本書の内容に従わずに取り扱われたり、指定以外の消耗品を使用したことに起因して生じた故障につきましては、有償で修理させていただきます。ご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品は、当社では製造打ち切り後8年間を目安に保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店またはお近くの当社サービスステーションにお問い合わせください。

ご相談になるときは、お問い合わせ用紙（60ページ）にご記入の上お知らせください。

索引

アルファベット順

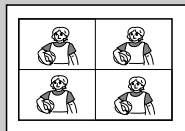
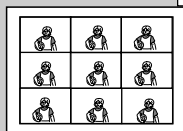
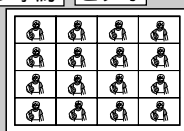
50音順

プリント早見表

標準プリント

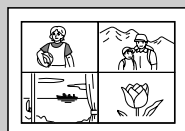
1コマ/予約（29ページ）
全コマ　カメラ予約
（43、45ページ）
ビデオ（35ページ）

同一画分割プリント（39ページ）

1コマ/予約　全コマ
カメラ予約　ビデオ

4分割プリント
（シールプリント）

9分割プリント

16分割プリント
（シールプリント）

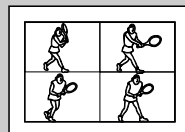
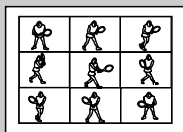
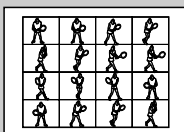
選択画分割プリント（41ページ）

1コマ/予約

4分割プリント
（シールプリント）

9分割プリント

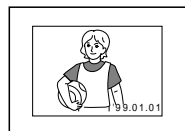
16分割プリント
（シールプリント）

ストロボプリント（42ページ）

ビデオ

4分割プリント
（シールプリント）

9分割プリント

16分割プリント
（シールプリント）

日付プリント
（47ページ）

1コマ/予約　全コマ
カメラ予約　ビデオ

同一画／選択画分割
プリントでも日付プリン
トができます。

トリミングプリント
（48ページ）

1コマ/予約　ビデオ

転写プリント
（51ページ）

1コマ/予約　ビデオ

カードド機能プリント
（50ページ）

1コマ/予約

お問い合わせ用紙　（コピーをとってお使いください。）

下記項目にできるだけ詳しくご記入の上、オリンパスカスタマーサポートセンターまでFAXをお送りください。

FAX 番号　0426 (42) 7486

記入日：　　年　　月　　日　　受付No.

モデル名		製造番号	
お買い上げ店名		お買い上げ日	
添付品	□ 保証書　□ コード類　□ リボン／ペーパー　□ その他（　　　）		

故障（不良）症状について内容をご記入ください。

発生症状	
発生手順	① ② ③ ④ ⑤
（法人名）	
お名前	
ご住所	
電子メールアドレス	
電話番号 ご自宅 日中連絡可能な番号	
FAX番号	
ご使用のパソコン名	
総メモリー容量	
ハードディスク容量 （未使用容量）	
OS	□ Windows 95/98　□ Windows NT4.0 □ 漢字Talk　7.__ / Mac OS: □ 7.6　□ 8.0 □ 8.1）
付属プリンタドライバのバージョン番号	
その他	

- IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MS-DOSおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- PC-98シリーズは日本電気株式会社の商標です。
- Macintoshは、米国およびその他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

なお、本文中では™、®マークは明記していません。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、製品の改良のため予告なしに変更することがありますが、あらかじめご了承願います。
- 本製品の仕様、デザインおよびマニュアルの内容については改良などにより予告無く変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を運用した結果、生じたあらゆる形態の事象については、いかなる形であっても責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

〒163-8610 東京都新宿区西新宿1の22の2 新宿サンエービル

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札　幌	011-231-2338
仙　台	022-218-8437
東　京（八王子）	0426-42-7499
名古屋	052-201-9585
大　阪	06-6252-0506
広　島	082-222-0808
福　岡	092-724-8215

※上記のアクセスポイントまで電話をかけていただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。
アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

営業時間　10：00～17：00（土・日曜、祝日及び弊社定休日を除く）

※オリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp でデジタルカメラ及び関連製品の技術提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※土・日曜、祝日および年末年始は原則として休みます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町１の３の１　小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)	Tel.03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北４条東１丁目２の３　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区中央１丁目 13-4 泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り２の４の10　日本生命新潟ビル	Tel.025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志１の２の11　松本昭和ビル	Tel.0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
金　沢	〒920-0961	金沢市香林坊１の２の24　千代田生命金沢ビル	Tel.076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場２の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11　高松大林ビル	Tel.087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第２ビル	Tel.082(228)3821
福　岡	〒810-0001	福岡市中央区天神１の14の１　日本生命福岡ビル	Tel.092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の７　日本生命加治屋町ビル	Tel.099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地３の１の１　日本生命那覇ビル	Tel.098(864)5396

Printed in Japan